

第19回予備役ブルーリボンの会 (RBRA) シンポジウム

「よそのくに」から考える拉致被害者救出

「よそのくに」(作:野村勇)は政府認定拉致被害者田中実さんと特定失踪者金田龍光さんを描いた戯曲です。昨年(令和4年)5月に劇団「こむし・こむさ」によって都内で上演されました。二人については9年前の「ストックホルム合意」で北朝鮮側が存在を認めたにもかかわらず日本政府が黙殺したことが国会等で問題になっています。今回予備役ブルーリボンの会では田中さん・金田さんの問題を中心に「よそのくに」の朗読劇を含めたシンポジウムを行います。奮ってご参加下さい。

日程 令和5年(2023)7月8日(土) 16:00~18:00

会場 拓殖大学文京キャンパスC館401教室

※地下鉄丸ノ内線茗荷谷(みょうがだに)駅徒歩5分

東京都文京区小日向3-4-14

参加費 無料



プログラム(変更の可能性がります)

1、解説 田中実さん・金田龍光さん拉致問題について 荒木和博(予備役ブルーリボンの会代表)

2、朗読劇「よそのくに」(第8場から)

キャスト 田代充(田中実):西村日加留(RBRA会員・前大阪府議)

田代充夫人:池田紗織(RBRA幹事)

張本龍男(金田龍光):高澤一基(RBRA会員・板橋区議)

金指導員:青木久(RBRA幹事)

渡里加寿子(元保母):葛城奈海(RBRA幹事長)

3、シンポジウム

登壇者 將司覚氏(元海上自衛隊P3Cパイロット・元航空隊司令)

三浦小太郎氏(評論家・アジア自由民主連帯協議会事務局長・特定失踪者問題調査会幹事)

荒木和博(RBRA代表・特定失踪者問題調査会代表・拓殖大学海外事情研究所教授)

コーディネーター 葛城奈海(RBRA幹事長・ジャーナリスト)

●主催 予備役ブルーリボンの会

※お問い合わせ info@yobieki-br.jp

参加申込 以下にご記入の上切り取らずにFAX(03-5684-5059)ないし郵送(〒112-0004東京都文京区後楽2-3-8-301 予備役ブルーリボンの会宛)で7月5日までにお送り下さい。上のアドレスに記載内容をメールでいただいても結構です。なお、こちらからの返信は致しませんので予めご了承下さい。

お名前() 同行者() 名

以下の3項目のうち一つだけで結構ですのでご記入下さい。

お電話・ご住所・メールアドレス